

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)  
平成 29(2017)年 11 月 20 日 報道発表資料

報道関係者各位

## 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVI ROHM CLASSIC SPECIAL 2018 年公演詳細発表・12 月 9 日(土)よりチケット発売開始

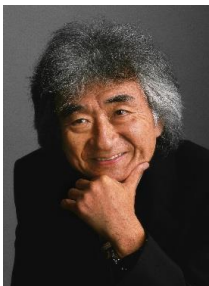
平素よりお世話になっております。このたび、2018 年 3 月に 16 回目の開催を迎える小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトの詳細とともにチケット発売情報が決定いたしました。2018 年のシーズンでは、小澤征爾音楽塾独自プロダクションの 2 作品：新制作の〈プッチーニ：歌劇「ジャンニ・スキッキ」〉と 2015 年に上演された〈ラヴェル：歌劇「子どもと魔法」〉再演の組み合わせでお届けいたします。

演出は、音楽塾の初年度から制作に携わっているメトロポリタン歌劇場首席演出家のデイヴィッド・ニースです。指揮は、音楽監督の小澤征爾(「子どもと魔法」)とともに、ジョセフ・コラネリ(「ジャンニ・スキッキ」)が務めます。

また、制作拠点となるロームシアター京都では、京都の小学生を対象とする「子どものためのオペラ」公演(一般公開なし)も開催いたします。チケット発売は、2017 年 12 月 9 日(土)より開始いたします。

この機会に、ぜひ、ご注目頂き、貴媒体にてご紹介いただけますよう、お願い申し上げます。

### 小澤征爾(音楽監督・指揮)よりメッセージ



今回の音楽塾では、初めての試みとして 2 つのオペラ作品を組み合わせで上演します。

プッチーニの最高傑作とも言われる「ジャンニ・スキッキ」の喜劇と、僕が指揮するラヴェル作曲の「子どもと魔法」の幻想的な世界です。

2 作品とも音楽塾プロダクションによるものです。

オーケストラも、この公演のために国内外の厳しいオーディションを受かった若い演奏者を集めて結成する音楽塾オーケストラです。

ローム株式会社の佐藤研一郎社長(当時・現名誉会長)が僕の想いに熱く賛同してくれて、

2000 年以來、大事なパートナーとして僕らの活動を支えてくれています。

この機会に、ぜひ我々のオペラを、見にいらしてください。

### デイヴィッド・ニース(演出)よりメッセージ - 今回のオペラ・プロジェクトについて



「子どもと魔法」を「ジャンニ・スキッキ」と組み合わせる今回の上演は、子ども向けの童話である前者との鋭い対比が際立つ舞台となります。

「ジャンニ・スキッキ」は喜劇であり、実はプッチーニが書いた唯一のコミック・オペラです。登場人物が素晴らしく巧みに、情熱的な逞しい筆で描かれており、またその音楽語法がじつに滑稽であるため、卑劣極まりない欲の権化のような親戚の面々に対してスキッキがしかける策略とその勝利の物語は痛快です。聴衆は「ジャンニ・スキッキ」を通して、情熱的なイタリア・オペラならではの生の感情が渦巻くドラマを体験することができます。

今回の小澤征爾音楽塾プロダクションでは、フィレンツェを舞台にしたこの物語を、映画界の巨匠フェデリコ・フェリーニが活躍した 1960 年代に設定します。登場人物は、活力に満ちた時代として知られる当時のイタリア映画でお馴染みのエキセントリックで派手好きな人々。彼らは、過去の時代設定の中に生きる現代の人々なのです。彼らの欲望は、かつてのフィレンツェの人々が抱いていたものと同じ。富、財産、権力が、幸福と成功の尺度です。

「ジャンニ・スキッキ」と「子どもと魔法」の組み合わせは奇妙に思えるかもしれませんが、私は、声高にがなり立てるプッチーニ作品の登場人物たちの大仰な性分が、控えめなラヴェル作品の登場人物たちの魅力と、見事に対照を成すと思うのです。

この幅広く多彩でバラエティに富んだ音楽と人物たちの綴る物語が、劇場において大いに満足のゆく体験を生むものとなるよう願っています。

## 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション及びローム株式会社より

ローム ミュージック ファンデーションとロームは共に音楽文化の普及と発展のため様々な活動を行っており、その一環として若い音楽家を育てることを目的にした小澤征爾音楽塾の公演を支援しています。

今回もロームシアター京都を拠点に公演の準備と練習が行われます。多くの若い音楽家の方々が一流の音楽家の演奏に触れ、学び、成長することを願っています。

## 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVI

プッチーニ：歌劇「ジャンニ・スキッキ」

ラヴェル：歌劇「子どもと魔法」

ROHM CLASSIC SPECIAL

【各全1幕】＜原語上演／字幕付き＞

## 【2018年公演詳細・チケット発売情報】

音楽監督・指揮：小澤征爾（「子どもと魔法」）

指揮：ジョセフ・コラネリ（「ジャンニ・スキッキ」）※

演出：デイヴィッド・ニース

装置・衣裳デザイン：ジョン・マイケル・ディーガン & サラ・G.コンリー

照明：高沢立生

管弦楽：小澤征爾音楽塾オーケストラ

合唱：小澤征爾音楽塾合唱団

児童合唱：京都市少年合唱団

※当初発表した「ジャンニ・スキッキ」の指揮者デリック・イノウエは、都合により変更になりました。

代わりまして、ジョセフ・コラネリが指揮いたします（プロフィールは4ページ目をご参照ください）。

## プッチーニ：歌劇「ジャンニ・スキッキ」

ジャンニ・スキッキ：ロベルト・ディ・カンディア

ラウレッタ：サラ・タッカー

ツィータ：マリアヌス・コルネッティ

リヌッチオ：アレックス・スコット・ディ・ルツィオ

ゲラルド：キース・ジェイムソン

ネッラ：清水多恵子

ベット:ディヴィッド・クロフォード  
シモーネ:ドナート・ディ・ステファノ  
マルコ:駒田敏章  
チェスカ:エミリー・フォンズ  
スピネロッチオ:塙 翔平  
アマンティオ・ディ・ニコラーオ:寺田功治  
ピネツリーノ:松澤佑海  
グッチオ:後藤春馬

## ラヴェル:歌劇「子どもと魔法」

子ども:エミリー・フォンズ  
肘掛椅子/木:駒田敏章  
母親/中国茶碗/とんぼ:マリアンヌ・コルネットイ  
火/お姫様/うぐいす:キーラ・ダフィー

雌猫/りす:清水多恵子  
大時計/雄猫:町 英和  
ティーポット/小さな老人/雨蛙:キース・ジェイムソン  
安楽椅子/こうもり:栗林瑛利子  
羊飼いの娘/ふくろう:藤井玲南

## 公演日時:

2018年3月16日(金) 19:00 開演 (18:00 開場)

3月18日(日) 15:00 開演 (14:00 開場)

会場:ロームシアター京都 メインホール

チケット一般発売開始:2017年12月9日(土)10:00

※京都コンサートホール&ロームシアター京都フレンズ会員(オンラインのみ)・Club 会員、

京響友の会会員先行は、2017年12月2日(土)10:00 開始

チケット料金:S ¥25,000 A ¥21,000 B ¥17,000 C ¥13,000 D ¥8,000 (全席指定・税込)

主催:小澤征爾音楽塾/ヴェローザ・ジャパン/京都市/

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

共催:公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

協賛:ローム株式会社

企画・制作:ヴェローザ・ジャパン

協力:ANA

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVI 子どものためのオペラ

プッチーニ: 歌劇「ジャンニ・スキッキ」 ROHM CLASSIC SPECIAL

2018年3月13日(火)11:00/14:00 開演 ロームシアター京都 メインホール

音楽監督・お話: 小澤征爾

指揮: ジョセフ・コラネリ

演出: デイヴィッド・ニース

管弦楽: 小澤征爾音楽塾オーケストラ

対象: 京都の小学生を対象に無料招待(一般販売なし/申込受付終了)

※出演者(歌手)は、上記の有料公演とは異なります。

※原語上演、字幕付き

※教育プログラムのため、一般の方のご入場はできません。

主催: 小澤征爾音楽塾/ヴェローザ・ジャパン/京都市/

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

共催: 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

協賛: ローム株式会社

## 【小澤征爾音楽塾について】

小澤征爾音楽塾は、ローム株式会社の佐藤研一郎社長(当時・現名誉会長)と小澤征爾がオペラを通じて若い音楽家を育成することを目的に、2000年に立ち上げた教育プロジェクトです。恩師カラヤンの教えである「交響曲とオペラは車の両輪のようなもの」を持論とする小澤が「教えること」に生涯を捧げたもう一人の恩師 斎藤秀雄のスピリットを受け継ぎ、若い音楽家たちとともに学ぶ場として開催しています。毎年、国内外でのオーディションで選ばれたアジア諸国(日本、中国、台湾、韓国)の若い音楽家たちでオーケストラを結成し、小澤征爾とサイトウ・キネン・オーケストラメンバーをはじめとする演奏家のもとで指導を受け、分奏や歌手とのリハーサルを重ねながら、世界の歌劇場で活躍するオペラ歌手や演出家と共に高水準のオペラ「小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト」を創り上げます。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトはこれまでに15回開催され、モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」をはじめ、9つのオペラ作品とマーラー: 交響曲 第2番「復活」を上演しています。

半導体メーカーのローム株式会社(本社:京都市)及び公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは、2000年の設立以来、継続的に本プロジェクトを支援しています。小澤征爾音楽塾は、2016年1月にリニューアルオープンしたロームシアター京都を制作拠点とし、京都をはじめ、全国3ヶ所で公演を開催しています。さらに、2015年以来、京都の小学生を対象とする「子どものためのオペラ」公演(入場無料)を実施しています。

## 【プロフィール※】

### ジョセフ・コラネリ(指揮)



オペラ、オラトリオ、交響作品に精通した指揮者として国際的に活躍しており、2013年よりグリマーグラス・フェスティバルの音楽監督を務め、1998年よりメトロポリタン歌劇場の出演指揮者に名を連ねる。ニューヨーク・シティのニュースクール/マネス音楽学校でオペラ芸術監督も兼任しており、直近では、グリマーグラス・フェスティバルで新演出によるドニゼッティ《カレーの包囲》を指揮している。2017/18年シーズンは、メトロポリタン歌劇場に再び登場して《ノルマ》を指揮する。

【広報に関するお問い合わせ】

(株)ヴェローザ・ジャパン／小澤征爾音楽塾(担当:シルバナ・ペトコヴィッチ)

〒157-0066 東京都世田谷区成城 5-8-17 フォーレスト成城 3F

携帯:080-4110-9403 Eメール: pr@verozajapan.com

[本リリース発信元]ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 担当:松本、長野  
電話:075-771-6051(9:00~17:00) FAX:075-746-3366 E-mail:press@rohmtheatrekyoto.jp